



コール君

2011年 石炭灰有効利用シンポジウム

主催 財団法人 石炭エネルギーセンター
後援予定 経済産業省 資源エネルギー庁



スミちゃん

石炭灰は発電用ボイラー等での石炭の燃焼により必然的に発生するもので、石炭灰有効利用は、石炭の円滑な利用を進める上で前提条件となる重要な事項であります。また、近年その必要性が指摘されている循環型社会の形成にも大きく資するものであります。

石炭灰の主要な有効利用先はセメント原料となっておりますが、今後、土木建築分野等の有効利用拡大が望まれています。

本シンポジウムは、石炭灰の有効利用を促進するために、石炭灰の有効利用に関わる技術開発や調査研究事例等を紹介するもので、皆様方の多数のご参加をお願い申し上げます。

参加申込要領

1. 日時 平成23年11月7日(月)09:30～
2. 会場 講演会場 アルカディア市ヶ谷 三階 富士 (定員200名)
東京都千代田区九段北4-2-25 TEL 03-3261-9921
3. 費用 参加費無料
4. 締切日 平成23年10月28日(金) 定員に達した場合には、これより前に終了いたします。
5. 申込方法 Web又はFAXでお申し込み下さい。

いずれの方法でも、受付番号をお送りしますので、当日お知らせください。

6. 問合せ及びFAX送付先 (財)石炭エネルギーセンター 技術開発部(花井)
TEL 03-6400-5198 FAX 03-6400-5207
E-mail: fly-ash@jcoal.or.jp



『会場』アルカディア市ヶ谷
地下鉄有楽町・南北線 市ヶ谷駅A-1-1出口
地下鉄新宿線 市ヶ谷駅A-1-1 A4出口
JR中央線(緩行)「市ヶ谷駅」
各出口から徒歩約2分

プログラム

11月7日(月)

2011年石炭灰有効利用シンポジウム

- 09:00-09:30 (30) 参加登録
- 09:30-09:40 (10) 開会挨拶
並木 徹
(財)石炭エネルギーセンター 理事長
- 09:40-09:50 (10) 来賓挨拶
橋口 昌道
経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課長
- 09:50-10:00 (10) 来賓挨拶
牛 建国
中国大使館 経済処公使参事官
- 10:00-10:10 (10) 来賓挨拶
張 東荘
中国建築材料联合会秘書長

講演

- 10:10-10:25 (15) 説明
花井 誠
(仮)日本における石炭灰の状況
JCOAL
- 10:25-10:55 (30) 講演-1
孔安
(仮)中国における石炭灰総合利用に関する政策
中国建築材料工業計画研究員 副院長
- 10:55-11:25 (30) 講演-2
田畑 昌祥
99%石炭灰を利用した骨材及び建築材料の製造技術と実用化
室蘭工業大学教授
- 11:25-11:55 (30) 講演-3
段鵬選
(仮)石炭灰加気コンクリート生産の現状と課題
北京建築材料科学研究総院有限公司 所長
- 11:55-13:15 (80) 昼食
- 13:15-13:45 (30) 講演-4
高瀬 裕隆
日本のALC市場の特徴と、原料としての石炭灰の可能性
旭化成建材(株)建材研究所主幹研究員
- 13:45-14:15 (30) 講演-5
齊藤 直
石炭灰を使った環境修復技術
(株)エネルギー・エコ・マテリア 環境技術部長
- 14:15-14:45 (30) 講演-6
白井 裕三
微粉炭燃焼時の生成灰物性の予測・調整における影響因子
電力中央研究所
- 14:45-15:00 (15) 休憩
- 15:00-15:30 (30) 講演-7
佐藤研一
(仮)港湾における石炭灰混合材料利用のガイドライン
福岡大学 教授
- 15:30-16:00 (30) 講演-8
横手晋一郎
生コン会社でのフライアッシュ利用の取り組み
阿南生コンクリート工業(株)
- 16:00-16:30 (30) 講演-9
井筒 庸雄
湧昇マウンド魚礁における石炭灰の利用
電源開発(株)火力エンジニアリング部
- 16:30-16:35 (5) 閉会挨拶

(財)石炭エネルギーセンター